

15 キャリア教育全体計画

檜葉町立檜葉小学校

教育目標	児童の実態	・明るく元気である。指示には素直に従うが、自分の意見を述べたり自分の考えで行動したりすることが苦手な児童が多い。
かしこく やさしく たくましく		児童への願い

重点目標	学び合い 高まる子
------	-----------

キャリア教育で目指す児童の姿	・ 将来への夢や希望を持ち、主体的に生きる児童 ・ 勤労を重んじ、目標に向かって最後まで努力する児童
----------------	---

指導方針	
<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての教育活動において、キャリア教育推進のための基盤となる4つの能力の育成を図る。 ・ 栽培活動を通して中学校と連携を図り、中学校、高校におけるキャリア教育の基礎基本となる能力の育成を図る。 ・ 学年の中での教科等横断的な学習や学年間の内容的な関連を図る。 ・ キャリアパスポートを作成し、児童の発達段階を踏まえながら系統的・継続的に活用する。 	

各学年の目標		A 人間関係形成 ・社会形成能力	B 自己理解 ・自己管理能力	C 課題対応能力	D キャリアプランニング能力
低学年	仲良く遊び、助け合う。	友だちのよさを見つけ、仲良く活動しようとする。	自分の好きなこと、得意なことやできることを増やし、できること、すべきことをする。	基礎的な学習の仕方を身につけ、意欲的に学習に取り組む。	学習や当番、係、身のまわりの仕事などの必要性や大切さに気付く。
中学年	協力し、自分らしさやよさ、役割を自覚する。	友だちのよさを認め協力して物事に取り組もうとする。	自分のよさや伸びを見つけ、自分らしさを生かし、進んで行動する。	学習の仕方に慣れ、自分なりのめあてをもって学習に取り組む。	学ぶこと・働くことの意義や役割を理解し、物事に取り組む。
高学年	役立つ喜びを知り、夢や希望を持つ。	友だちの個性を理解し、協力・協働してよりよい学校生活を築こうとする。	自分の長所や短所を理解し、感情を律し、主体的に行動する。	目標実現のために課題を発見し、その解決のために最後まで努力する。	将来の夢や希望を持ち、自分の能力を高めるために、計画的に物事に取り組む。

教科	○ 学ぶことの意義を理解し、学ぶ喜びを感じる。 ○ 現実の社会や生活の理解を深め、将来の生き方に関心をもつ。
道徳	○ 学校・家庭でよりよい人間関係を形成し、自分の仕事や役割を見つめる。 ○ 働くことの大切さを知り、進んで働く態度を養う。
特別活動	○ 集団活動を行うための組織の有効性や重要性を理解し、協働して活動することを体験的に学ぶ。 ○ 異年齢集団の中で役割分担を理解し、上級生の姿から自分の役割について学ぶ。
総合	○ 現実の社会との接点のある集団活動を通じて、目的に向けての意思決定と行動の積み重ねを学び、役割を果たす楽しさ、達成の喜びを知る。
外国語	○ 学び方やものの考え方を身につけ、問題解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。 ○ 多様な集団の中でコミュニケーションや豊かな人間関係を築く。
特別活動	○ 集団と自己のかかわりから自らの夢や希望を持ち、紹介し合う。 ○ 個別の指導計画に基づいた保護者や医療機関、福祉機関との連携を深めながら指導に当たる。 ○ 校内指導員会を中心に、子どものよさや可能性について、多面的に情報交換を行う。

指導体制	
校長	キャリア教育の理念や目標の確認
教頭	運営体制の整備
校外の支援者・支援団体との渉外	
教務	各種計画の作成と評価、時間割調整
キャリア教育担当	
	：全体計画・年間指導計画の実施と評価
担任	ブロック内の連絡・調整
校外学習届・ボランティア依頼書作成	
学習活動時の安全確保	
スクールバス担当	
	：校外学習時のバス運行届・調整
図書館担当	必要な図書整備
児童の図書館活用支援	
情報担当	情報機器・ICT機器の整備及び配当
活用支援	
養護教諭	学習活動時の健康管理
事務担当	予算の管理及び執行